

開設科目名	キャリアデザイン・ゼミナールB04 歴史的町並みの保存・ 再生実践講座		単位数 1	担当教員：増井正哉 ほか (生活環境学部)				
開 講 期	後期		授業方法：演習		週時間：不定期			
対 象 学 生	全学 全年次		科目番号：009134					
授業の概要	奈良女子大学は、奈良の歴史的市街地に立地する。この地域には、古代から現代にいたる歴史遺産が、さまざまな形態で重層的に継承されている。この演習では、奈良きたまち(奈良女子大学周辺地区)の地域住民・行政と連携しながら、歴史的町並みの保存・再生の計画策定にいたる実践的なプロセスを体験する。							
学習・教育目標	歴史的町並みの保存・再生のプロセスを体験する。 歴史的町並みの活用法について理解する。 歴史的町並み調査の手法を理解する。 歴史的市街地における歴史遺産の存在形態を理解する。 地域住民と連携しながらプロジェクトを進める。							
キ ー ワ ー ド	歴史的町並み・町家・保存・再生・修復・活用							
授 業 計 画	<p>授業は後期不定期として実施(90分×7.5回)</p> <p>【演習の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンス</li> <li>2. 対象地域のくらしと文化 ゲストスピーカー</li> <li>3. フィールド調査テーマの決定</li> <li>4. 調査計画書作成</li> <li>5. フィールド調査実施</li> <li>6. 報告書作成</li> <li>7. 活動報告会(公開)</li> </ol> <p>【フィールド調査のテーマ】</p> <p>フィールド調査のテーマは下記に例示するように多種あるが、連携機関とも合議し、何れかに絞り込み、全員で一つのテーマに取り組む予定。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 歴史的遺産の分布と存在形態</li> <li>(2) 歴史的町並みの景観調査</li> <li>(3) 歴史的建造物の調査</li> <li>(4) 住民からのヒアリング調査</li> <li>(5) 居住環境に関する調査</li> <li>(6) 保存・再生計画の作成</li> </ol>							
教 科 書	指定無し							
参 考 書	必要に応じて随時紹介							
成績評価方法	調査計画立案、調査実施、結果の分析、報告(改善提案を含む)という一連の活動を総合的に評価する。							
評 価 割 合	定期試験 (中間・期末 試験)	小テスト・ 授業内 レポート	宿題・ 授業外 レポート	授業態度・ 授業への 参加度	受講者の発表 (プレゼン)	出 席	調査報告 レポート	合 計
	%	%	%	30%	20%	%	50%	100%
備 考	<p>本科目は「キャリア教育科目」に属する。受講登録手続で記入する科目名は、「キャリアデザイン・ゼミナールB04」のみでよい。卒業要件単位には数えない。「歴史的町並みの保存・再生実践講座」(前期開講)とは演習内容(対象地域等)が異なる。</p> <p>住環境学科平成18年度以降入学者は「住環境学フィールド演習」(科目番号：065830)で登録すること。</p> <p>受講希望者が多い場合は選考する場合があります。</p> <p>副科目：建築・住宅史、一般構造学、建築装備学、住環境計画学、都市計画学(ただし、これらの副科目が未履修であっても、本科目の履修は可能です)。</p> <p>初回の開講日/教室などについては、掲示に注意すること(問合せは、学務課学務係へ)。</p>							
連絡先・オフィスアワー	担当者の連絡先、オフィスアワーはシラバス巻末に記載							